



御蔵島村

62号

# 議会だより



～ 掲 載 記 事 ～

- P.2 議長の卓論
- P.3 令和6年第3回定例会 議決事項
- P.5 議員一般質問
- P.13 活動報告

# 議長卓論

令和6年10月20日

御蔵島村議会議長 栗本 道雄

ナライ(北東)の風で雨の多い御蔵島の短い秋、ヒヨドリの渡る「ヒヨドリ晴れ」の日もある季節になっていますが、村民の皆様いかがお過ごしでしょうか。

1月1日の地震に続き、9月22日前後の豪雨災害に見舞われた能登地方の方々にこの場をお借りしてお見舞い申し上げ、早期の復旧と復興を願います。幸いにも御蔵島は今のところ台風等による大きな被害もなく過ぎていますが、災害に備える事は行政についてはもちろん、個人も忘れない様にして行きましょう。村では来年度以降に防災行政無線の新規整備が予定されていると聞いています。現在の有線による放送以外に、住民へ日々の定期船就航等や災害についても、今まで以上に確実に伝えられる様になると思います。

9月定例議会は9月19日、20日の2日間開かれ、提出された議案等が審議されましたが、一般会計の補正予算については審議中に一部内容が変更されての可決となりました。変更された部分は、クレーン付きトラックの購入費が補助金から備品購入費へ。新規事業の「起業・事業拡大補助金」の補正額が全額削除されました。

この議会だよりが配布される頃には衆議院議員選挙が終了し、新しい衆議院議員が誕生している可能性があります。どんな政権になっても私たち島に住む島民の置かれている環境は変わりません。特に小離島と言われる御蔵島の実情と課題を、引き続き新しい衆議院議員の皆様へ伝え続けて行きたいと思っています。もし10月27日の投票日前の場合は是非、貴重な自分の1票を投票しましょう。御蔵島の様な離島は、残念ながら自らの財政状況では成立しません。東京都や国等からの交付金や補助金等に頼らなければ成り立たない状態です。

12月には毎年実施される、国の離島関係予算の確保に向けた全国離島の首長や議長とともに国に対して本年も行われる予定です。しっかりと取り組んでゆきます。

皆さんの意見を是非、議会や議員にお寄せください。

# 令和6年第3回定例会 議決事項

令和6年第3回定例村議会が9月19日(木)に開会され、9月20日(金)に閉会し、報告が2件提出され、認定8件、議案10件を審議しました。

## 報告案件

|          |   |      |
|----------|---|------|
| 報告 第 1 号 | 令和5年度御蔵島村全会計歳入歳出決算監査報告                              | 採決無し |
| 報告 第 2 号 | 令和6年度御蔵島村教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価(令和5年度分)報告書 | 採決無し |

## 認定案件

| 議案番号     | 議案名                           | 議決結果 | 審議の賛否 |       |      |      |      |
|----------|-------------------------------|------|-------|-------|------|------|------|
|          |                               |      | 栗本真一  | 砂原奈美子 | 黒田正道 | 広瀬旭治 | 西川理恵 |
| 認定 第 1 号 | 令和5年度御蔵島村一般会計歳入歳出決算           | 原案可決 | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    |
| 認定 第 2 号 | 令和5年度御蔵島村航路事業特別会計歳入歳出決算       | 原案可決 | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    |
| 認定 第 3 号 | 令和5年度御蔵島村産業センター運営事業特別会計歳入歳出決算 | 原案可決 | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    |
| 認定 第 4 号 | 令和5年度御蔵島村観光宿泊施設運営事業特別会計歳入歳出決算 | 原案可決 | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    |
| 認定 第 5 号 | 令和5年度御蔵島村簡易水道事業特別会計歳入歳出決算     | 原案可決 | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    |
| 認定 第 6 号 | 令和5年度御蔵島村国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算   | 原案可決 | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    |
| 認定 第 7 号 | 令和5年度御蔵島村介護保険事業特別会計歳入歳出決算     | 原案可決 | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    |
| 認定 第 8 号 | 令和5年度御蔵島村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算    | 原案可決 | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    |

※表中の記号：○…賛成 ×…反対

## 議案案件

| 議案番号   | 議案名                              | 議決結果 | 審議の賛否 |       |      |      |      |
|--------|----------------------------------|------|-------|-------|------|------|------|
|        |                                  |      | 栗本真一  | 砂原奈美子 | 黒田正道 | 広瀬旭治 | 西川理恵 |
| 議案第1号  | 御蔵島村営住宅設置及び管理条例の一部を改正する条例        | 原案可決 | ○     | ○     | ○    | ×    | ○    |
| 議案第2号  | 作業用車輛等の使用及び管理に関する条例の一部を改正する条例    | 原案可決 | ×     | ○     | ×    | ○    | ○    |
| 議案第3号  | 令和6年度御蔵島村一般会計補正予算(第2回)           | 原案可決 | ○     | ○     | ○    | ×    | ○    |
| 議案第4号  | 令和6年度御蔵島村航路事業特別会計補正予算(第1回)       | 原案可決 | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    |
| 議案第5号  | 令和6年度御蔵島村産業センター運営事業特別会計補正予算(第1回) | 原案可決 | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    |
| 議案第6号  | 令和6年度御蔵島村観光宿泊施設運営事業特別会計補正予算(第1回) | 原案可決 | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    |
| 議案第7号  | 令和6年度御蔵島村簡易水道事業特別会計補正予算(第1回)     | 原案可決 | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    |
| 議案第8号  | 令和6年度御蔵島村国民健康保険事業特別会計補正予算(第2回)   | 原案可決 | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    |
| 議案第9号  | 令和6年度御蔵島村介護保険事業特別会計補正予算(第1回)     | 原案可決 | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    |
| 議案第10号 | 令和6年度御蔵島村後期高齢者医療特別会計補正予算(第1回)    | 原案可決 | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    |

※表中の記号：○…賛成 ×…反対

# 定例会 一般質問内容

◆栗本 真一 議員

## ◎補助金の施行状況について

【質問】 5つの補助金について、現時点での交付・決定・相談の実績は。

【回答】副村長

学び・体験機会創出事業は交付 1 件、決定 1 件、相談 1 件。起業・事業拡大支援事業は決定 1 件、相談 6 件。黄楊・桑を用いた特産づくりは決定 1 件、相談 1 件。

【回答】村長

福祉活動は交付決定、相談とも無し。地域活動補助金については 2 件交付済み。

【質問】 今後の申請の参考とされたい方のため、それぞれの案件について事業概要の公表は。交付決定した案件と同様の事業を別の方が申請しても通るか。

【回答】村長

個別の案件についての公表は行わない。

【回答】副村長

補助に当たっては事業性・計画性・継続性を審査の基準としているが、他決定者との内容の重複は審査の基準としていない。

【質問】 黄楊・桑を用いた特産品づくり補助金の予算額が当初予算等に見当たらない。

【回答】副村長

サステナブルアイランド事業としてまとめて計上されており、単年度事業となる。島づくり交流会で公表・進捗しており、他に酒造り、外食昼食、自然生態保護、健康増進事業等を今後展開していく予定。

【質問】 特産品づくりを黄楊・桑に限定した理由は。

【回答】副村長

島づくり交流会において、村民の皆さんから、島のブランディングや産業振興のためにも、島の木材利用をさらに促進すべきとの意見をいただいたため、今回は黄楊・桑に限定した特産品づくりをプロジェクトの一つに据えた。

## ◎村内有線スピーカーの代替設備について

【質問】 聞き取れないなどの内容の問合せや苦情の有無と既設機器の現状は。

【回答】総務課長

5月ごろ点検補修作業を行い、現在は正常動作を確認している。聞き取れない等の内容の問い合わせは昔から一定数存在する。



【質問】 住民はいつまで我慢すればいいか村長公約である防災行政無線の計画を提示いただきたい。

【回答】総務課長

令和7年度設置完了を目途に事業進捗中。総事業費1億8千万円、スピーカーは5か所程度、個別受信機は200機、金銭的な住民負担は考えていない。重要な情報伝達手段であるため、住民に不便を感じさせないよう順次事業を進捗させる。

◎令和7年度以降の副村長の採否について

【質問】 都から派遣を受けている清水副村長の任期が残り半年、講評と今後の見通しを。行政マンとしての経験や人脈つながりも強固であり都からの派遣は有効、派遣の流れの継続を求める。

【回答】村長

多大な貢献をしていただいて、非常に評価している。今後については、検討中。

◆砂原 奈美子 議員

◎新庁舎等複合施設について

【質問】 説明会が何月ごろに行われるのか、審議会の回数などスケジュールの進捗状況を。

【回答】総務課長

説明会を10月後半、パブリックコメントを11月後半に予定している。開発総合審議会は翌年1月から2月を予定し回数は未定。3月に議会報告を予定している。

【質問】 その回数で住民の声を拾うには十分という認識でよろしいか。

【回答】総務課長

これまで集めた住民の意見を取りまとめた案が一つ出来上がる。今、村としてできることは、これまでの経緯を一つにまとめ、それを審議会にかけて一つの案という形で計画を作ることを想定しており、そのようにご理解いただければ。

【質問】 フロア構成に保育園が入っているが、現場職員の保育士にヒアリングしていますか。

【回答】総務課長

村民の意見をまとめた一案として6月3日に保育士と情報共有した。設計や予算などを精査しながら進め、保育園をどういう形で決めていくか話す段階で、保育士とさらに詰めた協議をしている。これについてはお互い共通認識を持っている。

◎避難所開設の案内について

【質問】 台風7号接近時、避難所開設案内が17時ごろ村内放送にて行われたが、より早い時間帯に周知できないか。より明るい時間帯に判れば、安心も増し移動に関して余裕が持てる。基準などあって17時になったのかなど情報があれば。

【回答】総務課長

台風の動きや勢力これに伴う風雨の影響は個々に大きく異なるため事前の情報収集が重要。もう少し早い時間帯での周知は台風等個々の災害状況や性質に合わせてできる範囲で対応したい。今回 17 時になったのは、深夜 3 時に雨が入る想定をしその前日 17 時に開放する対応をとった。それは例年の村の対応に合わせたものだが、最新の情報とこれまでの経験に基づいて 17 時の開設となった。

◎東京都公文書館発行「明治初年の伊豆諸島」について

【質問】 東京都公文書館が今年に資料叢書※の新シリーズを刊行し、第 1 巻が明治初年の伊豆諸島に関する内容。伊豆諸島が取り上げられたのは素晴らしいことで文化的にも教育的価値も高いと考える。蔵書があるなら住民に周知してはいかがか。

※そうしょ:種々の書物を集めまとめたもの。種々の書物を一定の形式によって順次刊行してゆくもの。シリーズ。

【回答】教育長

今年度教育委員会へ公文書館から贈呈された。現在特に周知はしていないが、今後紙面が空いていれば「学校だより」「健全育成だより」でお示しして、希望があれば学校の図書費で購入し管理閲覧、それまでの間で希望があれば、私の方へ行っていただければ閲覧等も考えたい。

◆黒田 正道 議員

◎マイナ保険証について

【質問】 本年 12 月に、従来の保険証がマイナ保険証に移行されますが、マイナンバーカードを取得されていない方や、健康保険証と紐付けされていない方には期限付きで資格証明証が発行される事となっているようです。

国民健康保険の被保険者の数と、その内のマイナ保険証にされた方の数、移行のスケジュールの説明をお教えてください。

【回答】総務課長

国民健康保険の保険証を所持している住民は 85 件。その内マイナ保険証は 50 件。

スケジュールについては、8 月 16 日にシステム整備契約を終え、10 月下旬にはシステム整備が完了予定。11 月上旬には資格確認書の発行が可能になります。

【質問】 カードや読み取り機の不具合、通信環境でカードが使えない場合には、窓口で立替払いをし、後日精算することとなっているようですが、住民の窓口での保険診療ができるような措置はできないか。

【回答】総務課長

機器の不具合については、住民の場合には立替払いではなく、窓口での保険診療ができると想定しています。

◆広瀬 旭治 議員

◎村有財産の管理について

【質問】 以前は収入役の管理事務であったが、収入役の廃止に伴い、現在の所管はどこになるのか。

【回答】総務課長

会計管理者が所管する会計係となります。

【質問】 財産管理台帳のうち、備品台帳は整備されておりますか。存在すれば資料として提出願います。

【回答】総務課長

台帳管理は会計係、台帳の整備は財政係が行っております。

【質問】 図書室内の図書について、備品、消耗品を区別し住民配布を実施しましたか。

(処分図書の台帳、処分図書の資料提出は無し。)

【回答】副村長

開発総合センターの図書に関しては、備品として管理しているものではないと認識している。

【質問】 認識があったかではない。図書室、娯楽室共に閉鎖された。目的があって整備された施設、図書室、娯楽室を閉鎖してそこに存在した備品の管理問題を伺っています。

【回答】村長

図書室は自分の前の内容変更になり聞いているが、娯楽室に関しては廃止ではなく利用できるよう準備している。

【質問】 娯楽室の利用を言うならば、現在は使用申請方式ですから先に申込者がいればその他は利用できない。(以前は図書室、娯楽室共に何時でも誰でも利用可能な施設であった。)

また、村長名で営業許可を取ることは、事件、事故等を想定すると問題がある。

【回答】村長

完全に過去に戻すということではなく、皆さんに利用していただけるように、現在準備段階です。

【回答】総務課長

9月に保健所からの許可が下りましたので、次の段階に進みます。

◆西川 理恵 議員

◎出産支援助成金について

【質問】 昨年度途中より支給要綱が示され施行された。趣旨としては分娩施設のない本島において、検査のための旅費や滞在費など、出産の経済的負担を軽減するためのものと理解している。しかし、「妊娠したら 40 万」という文言が独り歩きし、本来の趣旨が曲解されることも見受けられる。本来の目的に沿った助成金支給となるよう、内容の一部または文言等を変更する考えはあるか。



**【回答】村長**

現段階で全てを網羅はできていない。一応、今の形でやらせてもらうが、意見がでてくれば柔軟に対応し、支給の目的に沿った形に変えたいとは思っている。

**【質問】** 妊娠届については、胎児の心拍が確認できた時点で医師から届出書を書いてもらい、速やかに住んでいる自治体へ提出をしなければならないものである。仮に、御蔵島に転入することが決まっても、妊娠が判明した時点の住所地へ届出をすることになり、その後の妊娠・出産に係る期間を御蔵島で過ごしたとしても、現在の要綱では支給対象にはならない。必要な方に行き届くような形にしていきたい。

**【回答】村長**

どこかで線引きは必要だが、変更できるところは変更し、少子化は全国的な問題にもなっているので、少しでも貢献できるよう検討していきたい。

**◎助成・補助事業について**

**【質問】** 昨年度末、また本年度から始まった住民対象の助成・補助事業はいくつかあるが、村のホームページで確認できないものがある。今後、ホームページに掲載する考えはあるのかお伺いしたい。

**【回答】村長**

ホームページの未整備については謝罪をしたい。住民への公表は問題ないが、外部への公表については、移住の問い合わせが来ても住居がなく対応できないため、慎重に行いたい。

**【質問】** ホームページで確認でき、必要な書類等もダウンロードして提出できれば住民にとって利便性が高い。掲載・不掲載の差は何なのかをお伺いしたかったのだが、いかがか。

**【回答】村長**

ホームページ未整備の部分で、そこに貼り付けるという作業ができていない。だんだん人も増えてきているので、整備を進めていきたい。

**◎未就園児の一時預かり等について**

**【質問】** かねてより質問しているが、実際に進んでいる計画はあるのか。また、住民主体でできることがあるのか。お伺いしたい。

**【回答】村長**

以前お伝えした保育ママについては講習などハードルが高い。それとは別に少人数の子供を預かるチャイルド minder という民間の資格がある。オンライン講習で出島の必要もなく、その資格を取って開業してくださる方がいれば、受講料負担や保護者の利用料も一部補助や助成をする事業を検討している。できれば来年度予算に計上し、受けてくれる方の募集を考えている。

**【質問】** 制度化していただくのは将来的に助かるが、現時点で必要という声もあり、今できる人たちで団体等を作り事業を行うことは可能か。また、可能であればそのやり方等をお示しいただける考えはあるか。

【回答】村長

来年度を待たず、やっていただける、やる気のある方がいらっしゃるのであれば、できることは全てやるようにしたい。

◎保育園エアコンについて

【質問】 現在故障しており、通常の保育に支障をきたしている状況であるが、修理の見通し等はどのようなになっているのか。

【回答】総務課長

現在依頼中であり、目処としては11月18日の週に修理のために業者が来島予定。

【質問】 保育園に限らず、島外からの業者を呼ばないと直らないものを取り付けてしまうと、今回のようにすごく時間を要してしまう。島内業者で対応できるようなエアコンや設備等を今後取り付けるといった考えはあるのか。

【回答】総務課長

メーカーの保守点検含め、設備の管理運営が安定的に行えるよう委託をかけている。島内業者では対応できないこともあるため、現在はこれが最善だと考えている。

◎開発総合センターの改修について

【質問】 交流ラウンジを令和6年度中に整備かと思うが、娯楽室と併せ今後のセンター全体の管理体制はどのようなになる予定か。配布資料には2階交流ラウンジ入り口に防犯カメラ設置とあるが、人を常駐させるということはないのか。

【回答】総務課長

娯楽室については保健所の許可が下りたので、施設の規則等の見直し、管理運営に伴う潜在的な受託者の意向等、協議して進めていきたいと考えている。早ければ、来年の2月から稼働予定。

【回答】副村長

2階部分にあえて人を常駐するというのではなく、娯楽室の受託者を含め、開発総合センター全体を一体的に管理する方法を検討している。

【質問】 娯楽室を受託した方がセンター全体の管理をするということか。

【回答】総務課長

娯楽室の管理について、今後興味をお持ちの方のご意見を伺って協議し決めていくと考えているが、全体で管理ができるという意見があれば、そういうことも検討の余地はある。

【質問】 現在の会議室はかつて、自由に出入りのできるスペースであったが、問題が起これ、鍵をかけ一般の出入りに制限をかけた経緯がある。管理人などを置き、問題が起これらないような仕組みが必要と思うが、いかがか。

【回答】村長

常駐し、全体を管理してくれる方がいるのが望ましいので、できればそういった形は目指したい。それがかなわない場合には、少し制限をかける形も考えている。

## ◎御蔵の源水について

【質問】 源水の製造が再開されていると聞いたが、これまでの問題点は全てクリアな状態になったのか。また、その場合販売はいつ頃から再開される見通しなのか。

【回答】産業課長

源水の異物について、3か所ほどに調査してもらったが微量過ぎて特定にはいたらなかった。今回、保健所で基準としているミネラルウォーターの殺菌または除菌を行う 44 項目はクリアし、販売用ではなく備蓄用に 2 リッターを 200 ケース作った状態。機械のメーカーも 20 年経ち倒産しているため、別メーカーが 10 月 11 日に来てくれるので、最終確認をしてもらってから販売を再開したい。

【質問】 製造者の方たちから確証がないので不安だという声を聞く。大丈夫だというお墨つきを示す必要があるのではないか。また、設備が古く劣化が進んでいるということであれば、全体を入れ替えるか、または安全性が担保できないのであれば源水の事業自体を考えなければいけないと思うが、村としてはどのように考えているのか。

【回答】産業課長

機械自体が古くなっているのは事実で多くの箇所に不具合が見られるが、入れ替えるとなると金額は結構かかると考えている。全体でいくらかかるのか、それが見合うのかを図っていく必要がある。ただ、水が欲しいという声はあるので、事業をなくすことは考えにくい。

◆栗本道雄 議員

## ◎村営住宅について

【質問】 一般住宅、定住促進住宅等、いわゆる村営住宅について、条例に沿った管理運営が現状されているか。

【回答】産業課長

条例等に沿って管理運営していますが、一部長期不在等の方には書類を送付して、不在の理由等の書類の提出を求めて行く形にしています。

【質問】 何件くらい、長期不在理由等の書類を提出してもらう方がいますか。

【回答】産業課長

現在、2 件の長期不在の方がいらっしゃいます。

【質問】 島内では現状、住宅不足が続いています。それぞれの事情はあるのですが、条例等に沿って有効な村営住宅の管理運営を引き続きお願いしたい。付け加えることがあればお願いします。

【回答】村長

住宅不足は長年の課題と認識しています。生活の場ですから、簡単に退去を求めることはできませんが、やれることはやって住宅の確保につなげていきたいと思っております。

## ◎御蔵の源水について

【質問】西川議員の一般質問にて現状はある程度理解しました。私は、源水の事業が無くなることは考えていませんので、事業を継続するために製造機の入れ替えが必要であれば、年度内の補正予算や、新年度での当初予算を計上していく必要があると考えますが、いかがでしょうか。

【回答】産業課長

すぐに実施したい部分ではありますが、今後のメンテナンスも含め、現在2社に声をかけているところです。予算については東京都とも相談中です。

【質問】みくらの源水は他社と競合しない、源水を狙って買う人しか買わない商品です。機械の入れ替えを検討しているのであれば、可能な限り早めの対応をお願いしたい。また、現行のサイズ、容量以外の商品展開、例えばウォーターサーバー用の大容量の商品等検討願いたい。

機械の入れ替え時は製造が中断されるので、時期や期間も影響が少ないように取り組んでいただきたい。その辺の考えも含め、村長にもお聞きしたい。

【回答】村長

私も源水の事業をなくすことは考えていません。ただ、かなり大規模な工事になることが予想されるので、今年度内は厳しいと考えるが、できるだけ早急に整備したい。

## ◎職員募集について

【質問】8月下旬に職員募集が締め切られた模様だが、現状説明を。また、今後の募集予定は。

【回答】総務課長

一般職員と発電所職員の募集をした。一般職員1名の採用に手続きを進めている。

【回答】副村長

令和7年4月1日採用に向けて、一般行政職2名の採用選考を12月に実施予定。今後は作成途中の採用サイトや求人広告の複線化、プログラムの改善等々の充実を図り村政を担う人材確保に取り組んでいきます。

【質問】職員募集期間に関わらず、個別に手を挙げる方がいた場合の対応を伺いたい。

【回答】村長

そのような場合はその都度検討させていただきますが、島外からは住宅等の問題もありなかなか厳しいと考えます。

【質問】住宅等の問題は引き続きありますが、職員の採用は住民サービスに直結することなので、引き続き力を入れて取り組んでほしい。

紙面の都合上、議会だよりは文章や内容を割愛したり、要約したりして掲載しています。ぜひ議会を傍聴してみてください。

## 活動報告・令和6年7月1日～令和6年9月30日

議長 栗本道雄

- 7月上旬 東京都町村議会議長会臨時総会（文書開催）
- 7月10日 全国離島振興市町村議会議長会・懇親会（欠席）
- 7月11日 全国離島振興市町村議会議長会総会（欠席）
- 7月17日 東京都町村会・町村議会議長会合同会議（出席）
- 7月26日 愛らんどリーグ 2024 開会式等（出席）
- 9月13日 御蔵島村議会全員協議会（全議員・出席）
- 9月19日  
～20日 御蔵島村議会令和6年第3回定例会（全議員・出席）

### 今後の定例会予定

- 12月13日 御蔵島村議会令和6年第4回定例会 予定
- 令和7年
- 3月10日～ 御蔵島村議会令和7年第1回定例会 予定

### 備考

島内での行事等については報告していません。

議長 栗本 道雄

御蔵島村議会に関するお問い合わせ  
御蔵島村役場 総務課総務係 議会事務局  
〒100-1301 東京都御蔵島村字入かねが沢  
TEL：04994-8-2121  
FAX：04994-8-2239